

日本共産党おおいた市議団・12月議会ニュース 2023. 1月発行

870-8501 大分市荷揚町2-31 日本共産党 097-537-5695

令和4年度大分市議会第4回定例会は、12月14日に閉会しました。

提出議案34件、承認1件、報告2件、請願・陳情などが審議されました。
(臨時国会が閉会し、国の補正予算成立による追加議案も提出されました)
今議会では、物価高騰対策や新型コロナ関連などが主な補正内容でした。



一般会計：12月補正の概要

70億3,800万円

(補正後予算額 2,224億9,200万円) 対前年比 12.0%増

- 中小企業者への支援事業：6億9,500万円
 - 社会福祉施設等への物価高騰支援：1億40万円等
 - 物価高騰対策関連：16億4,940万円
 - 新型コロナワクチン接種事業：8億9,500万円
 - PCR検査等助成事業：2億6,900万円
 - 新型コロナ関連：13億7,980万円
 - 介護・障がい・保育の追加計上：13億9,300万円
- …などの予算には賛成！

党議員団が反対した議案

〈予算議案〉 ●オンライン資格確認導入事業など
920万円のマイナンバー制度関連予算に反対



〈一般議案〉

- 改正個人情報保護法に基づく条例改正(議案第93号) デジタル化推進の一環。大分市の個人情報保護条例を廃止し、国が情報管理・監視等を行う。自治体を持つ個人情報を企業へ提供できるようになることや、自治体の業務システム統一化が狙われており問題。(自治体独自の支援策などが出来なくなるおそれ)
- 人件費の調整のうち、市長などの常勤特別職と議員のボーナス引き上げには反対。こうした財源は物価高騰対策に組替えるべきとして反対!(議案第97号、98号)

日本製鉄のばいじん、規制数値引下げが実現!

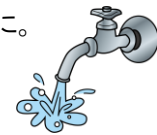
- ばいじん公害をなくす会の皆さんとも運動を続けているばいじん被害対策。12月の一般質問で数値の引下げが明らかに!(6t→5.5t)適用は第2コークス炉の解体・整備、稼働後からですが、今後も改善を求め運動を続けます。

介護・保育・障がい者施設などへの物価高騰対策が実現!

- 9月議会の決算で、党議員団が求め委員会要望となった「福祉施設等への物価高騰対策」として、光熱費の減免が実現しました!

水道料軽減(物価高騰対策)と水道料金の引下げも実現!

- 物価高騰対策として、年明けの水道料金(2カ月分)が減免に。
- また、来年度からの水道料金体系の見直しで、水道料の引き下げが実現!(9月議会の一般質問で引下げ求める)



引き続き皆さんの声を市政に届け、ムダ遣いをただして負担軽減を求めています!



新年の街頭宣伝で訴える議員団

本年もよろしくお願い申し上げます

皆さまの声をお聞きしています!

※現在、2年に一度行っている市民アンケートを実施中です。
市民の皆さんからのご要望やご意見などをお気軽にお寄せください。

上記QRコードからもアクセスできます。

大軍拡による武力攻撃は更なる対立を広げます。
二度と戦争を繰り返さないために、憲法9条を掲げ、平和外交を行うべきです。軍事費2倍化は生活を押しつぶすものであり反対です!

市民アンケート
はコチラから
書き込めます⇒



6月議会でも
積極提案!



『インボイス制度導入延期を求める意見書案』

- 今年10月から実施予定のインボイス制度は、地域経済に負担増と混乱をもたらす新たな増税であり、延期すべき…と意見書案を提出。しかし、議会運営委員会に議席のある自民党・社会民主クラブ・公明党・新市民クラブ(議連の全会派)が反対し、不採択になりました。



ふくま健治議員

■日米合同演習・オスプレイ飛行中止を

米軍と自衛隊が一体の合同訓練は、「敵基地攻撃」を含めた武力行使する自衛隊づくりの一環であり大問題。市民の平和と安全に重大な影響を及ぼすものであり、中止を求めるべき。軍事演習の内容やオスプレイの飛行ルート等も情報開示すべきだ。🇺🇸外交・防衛は国の専管事項であり、中止を求める考えはない。

■国保税を引下げ、資格証交付は中止を

国保税の負担が重い。「均等割」「平等割(世帯割)」の保険税算定は見直し、高校生までの「均等割」をなくすため、公費負担の増額を国に強く求めるべき。また、大分市独自で子どもの均等割軽減、生活困窮者への助成制度や減免の拡充を検討すべき。🇺🇸国庫負担を拡大し、国の責任で子どもの均等割軽減制度の拡充を図るよう、全国市長会・中核市市長会を通じ要請している。

■学校給食無償化、学校空調の整備を求める

学校給食は食育の基本であり、学校教育の大きな柱でもある。給食の無償化が全国で広がっており、大分市でも、交付金等も活用し助成拡大、無償化を進めるべきだ。また、教育環境と、防災・減災の両面から、特別教室、体育館、PTA室への空調設備の整備促進を行うべきと考えるが見解は。🇺🇸今後も質・量を維持し、「安心・安全であたたかい」学校給食の提供に努め、物価高騰対策を講じていく。空調整備の必要性は認識しており、特別教室・体育館は検討し、PTA室も考えていく。

■高齢者の入居や入院等で保証人確保が困難との声が多い。公的保証人制度を検討すべきだ。

🇺🇸全国的な問題ではあるが、今後も引き続き情報収集に努める。



斉藤ゆみこ議員

■マイナンバーカードはあくまでも任意を原則に!

悪用や情報漏洩などへの懸念がまだ強い中、保険証などとの一体化によるマイナンバーカードの強制は問題だ。現場ではマイナ保険証のトラブルも相次いでおり、義務化すべきでないとする見解は。🇺🇸国においてもカードの取得は申請によるものとされており、本市でもマイナンバーカードは任意と捉えている。

■住民基本台帳の情報提供は問題であり、中止すべき!

自衛隊などからの求めに応じて大分市が行っている、住民基本台帳からの個人情報の提供は、市民に周知されていない。少なくとも、提供を希望しない市民からは除外申請を受けられるようにすべき。🇺🇸募集対象者の情報提供は法令等に基づいた適正な事務施行であり、今後も適切に対応していく。除外申請については、他市の取り組み状況を調査・研究していく。

■重要な保存資料が廃棄される事案が問題となっている。いじめや体罰、重大事故等の資料は永年保存すべきと考えるが、保存期間についての見解は。

🇺🇸国の方針を基に、本市の文書規定に基づき保存期間を定めている。いじめなどの関係資料の保存は、時代の変化等も踏まえ検討していく。

■授業時間を削って「事前対策」するなど、多くの問題が指摘されている学力テストは中止すべき

🇺🇸各種学力調査で学習状況を把握・分析し、確かな学力の定着・向上、指導の充実に努めていく。
■行政センターや地区公民館で、貸し出し以外の図書館サービスが低下していると聞くが改善は? また、学校図書館支援員は全校に配置し、教育環境の格差を是正すべきだ。🇺🇸図書館の連携を密にし、サービスの向上を図っていく。図書館支援員は、効果的な配置の在り方を検証していく。

※令和5年第1回定例会は、3月6日(月)~20日(月)の予定です。

市長選挙が行われるため、3月議会の新年度予算は骨格予算として出され、

6月議会でも新市長による肉付け予算が提案され、代表質問が行われます。

↓質問全文はコチラから

